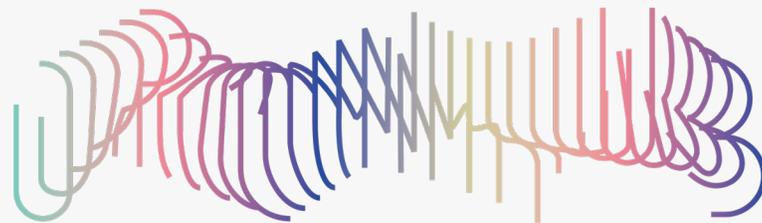


# 脳の健康チェックフリーダイヤルのご紹介

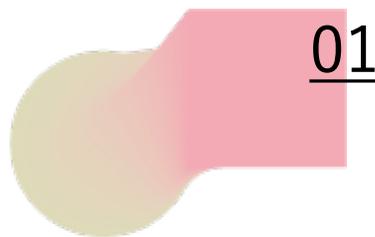
NTTコミュニケーションズ株式会社

2022/10/17



OPEN HUB | for Smart World

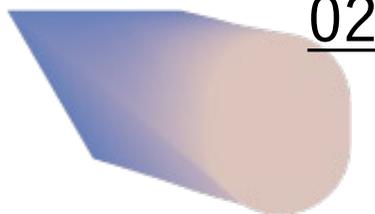
# アジェンダ



01

## CONCEPTS

プロジェクトのコンセプト 脳の健康チェックが実現したいコンセプトをご紹介します。

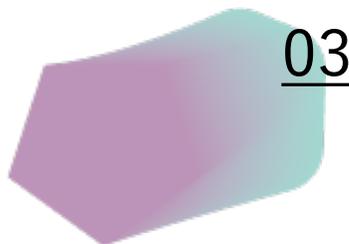


02

## INTRODUCTION

脳の健康チェック  
フリーダイヤル

電話×AIで実現する、脳の健康チェックフリーダイヤルについて  
をご紹介します。



03

## COLLABORATION & ROADMAP

共創モデルのご紹介と  
今後の展望

脳の健康チェックを使った共創モデル案と  
今後のロードマップについてご説明します。

# プロジェクトコンセプト



# 一人のカタリストの経験(認知症)

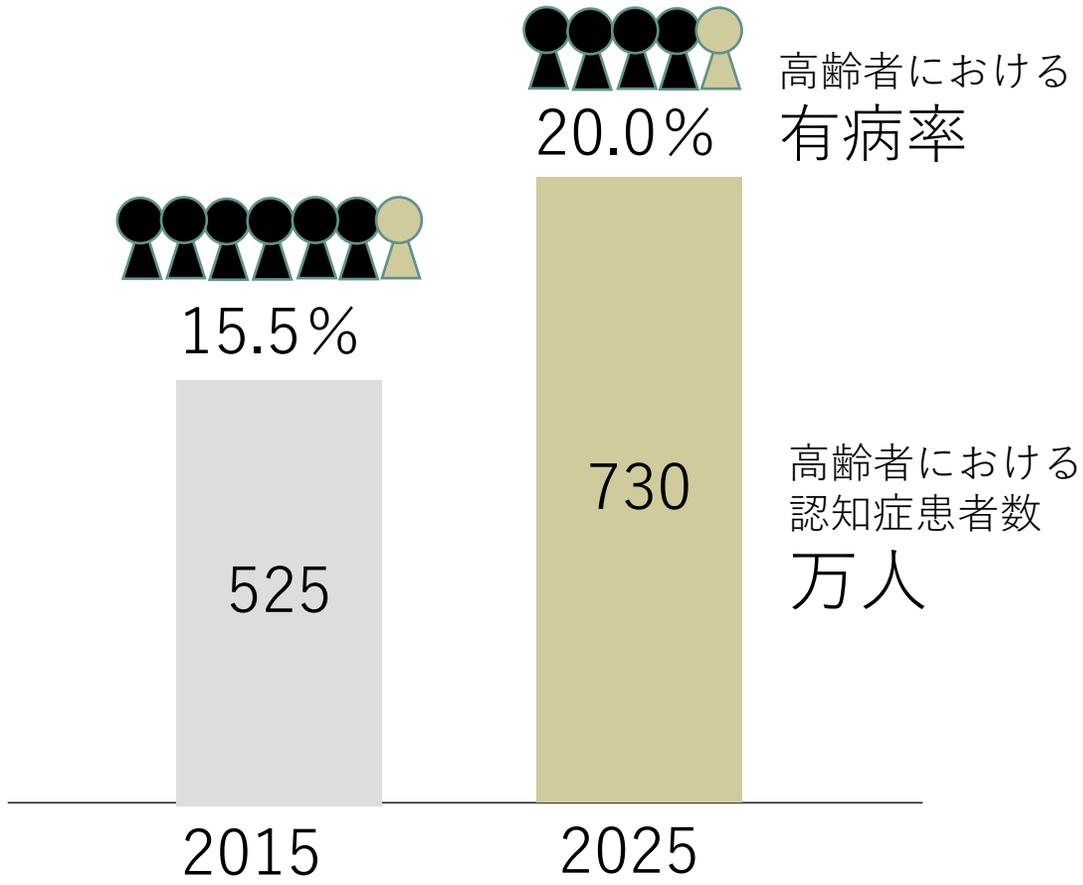
おばあ様に会っても、毎回記憶がない

- ・ 祖母が残された時間=寿命を消化している

父親がおじい様を介護して疲弊していく

- ・ 家族の絆が失われていくのを目の当たりに

# 2025年には高齢者の5人に1人が認知症に



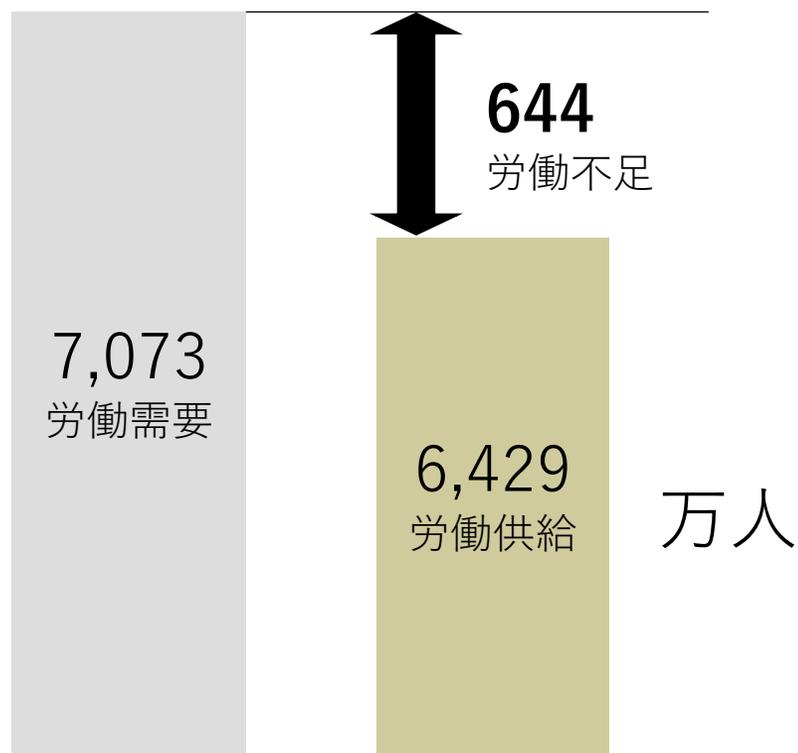
**認知症患者は急増**  
10年で40%増

※平成29年版高齢社会白書 認知症高齢者数推計より  
抜粋(各年齢の認知症有病率が上昇する場合)

# 認知症の企業活動への影響

## 労働者不足

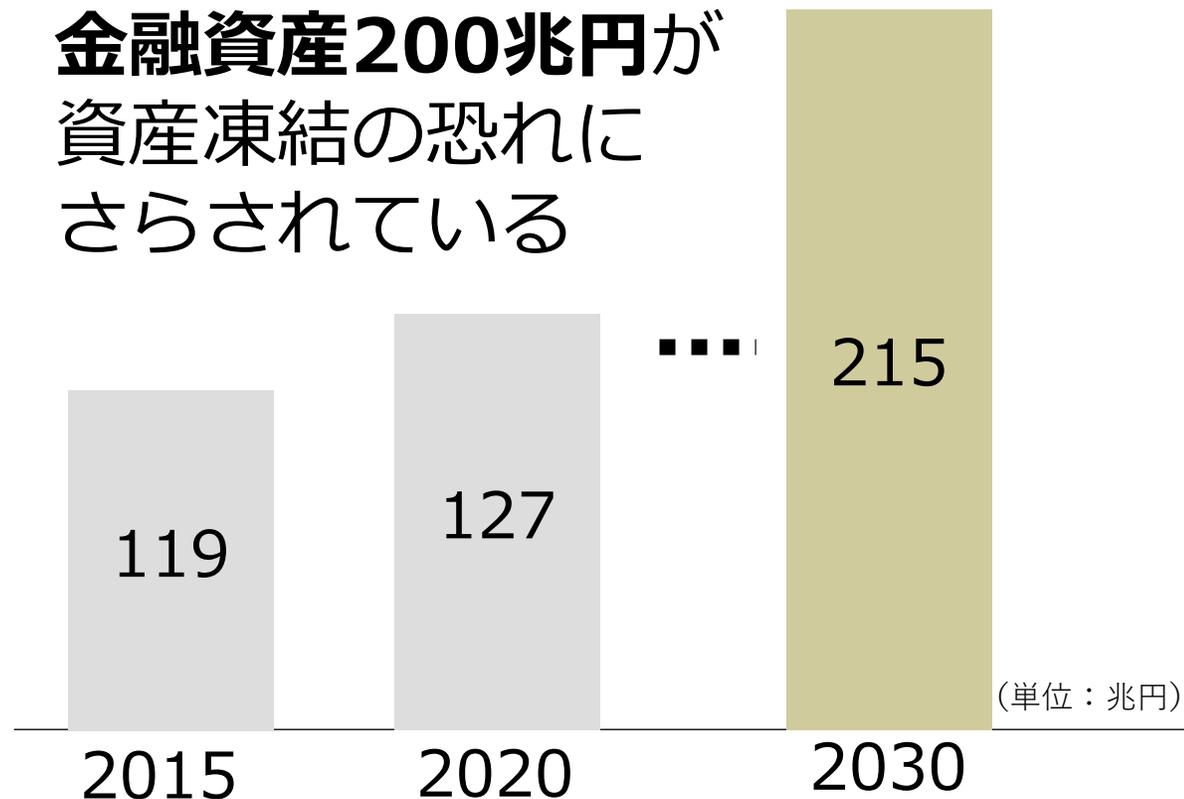
10年後には労働力が**1割不足**



※パーソル総合研究所 労働市場の未来推計2030より引用

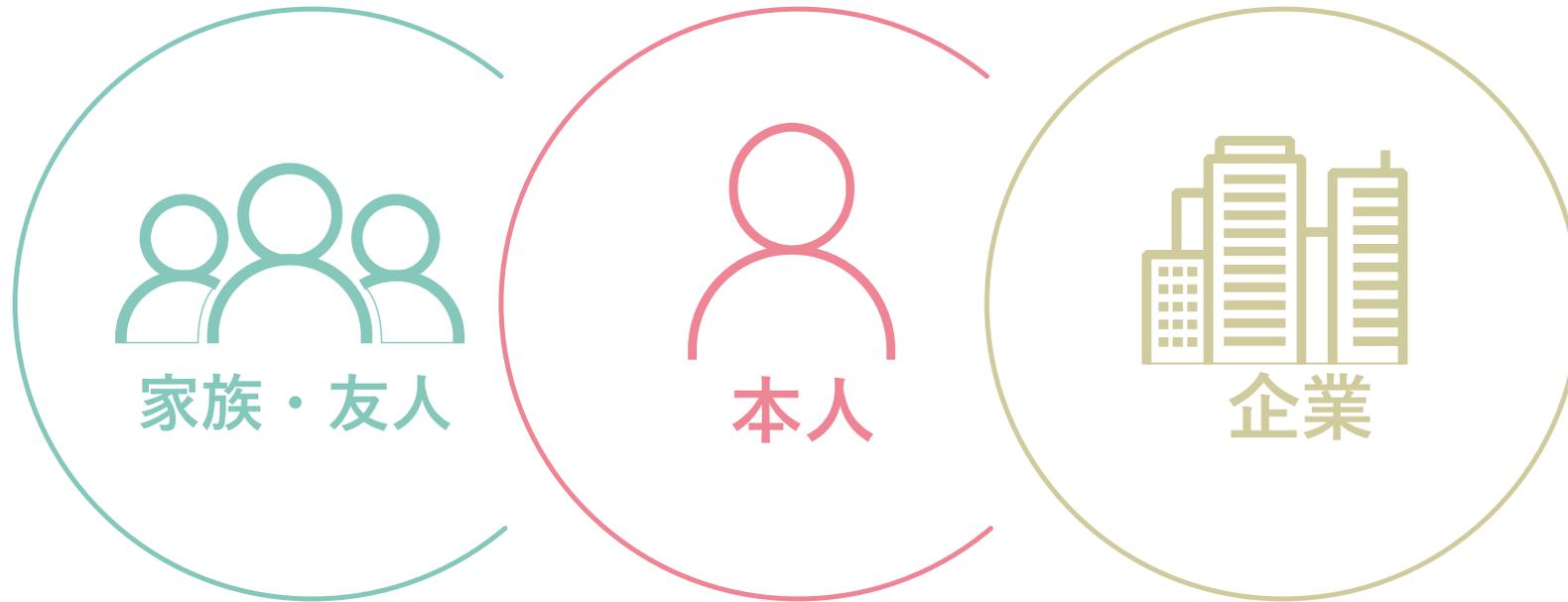
## 認知症患者の金融資産

金融資産**200兆円**が  
資産凍結の恐れに  
さらされている



出典：第一生命経済研究所「認知症患者の金融資産200兆円の未来～2030年度には個人金融資産の1割に達すると試算～」より抜粋

# 認知症で不安になる本人・家族・企業が少なくなる社会へ



脳の健康チェック



パートナー企業様

認知症に対する意識を高め、衰えを抑止できる世界をパートナー様と共に創り、  
人生100年時代のQOL向上を目指します。

# 「認知症で不安になる」を少なくする世界の実現

## お使いいただく方の想定

- ・ 自分自身の認知機能や親・友人、社員が認知症になる不安を持つ方
- ・ 40代～50代（合計約3,000万人）

## こんなお悩みありませんか？

### ご自身のお悩み

小さな物忘れが  
ここ2～3年で  
ぐっと増えた

買い物の買い忘れ、  
用事のし忘れ、  
人の名前が出てこない

予定や約束、仕事のタスクを  
忘れることが増え、友達・家  
族・同僚から心配される

### ご家族のお悩み

父親が、最近ますます  
怒りっぽくなった

話したことが  
通じていない  
口数が減ったなどの  
違和感を感じる

両親が、高齢  
なので不安

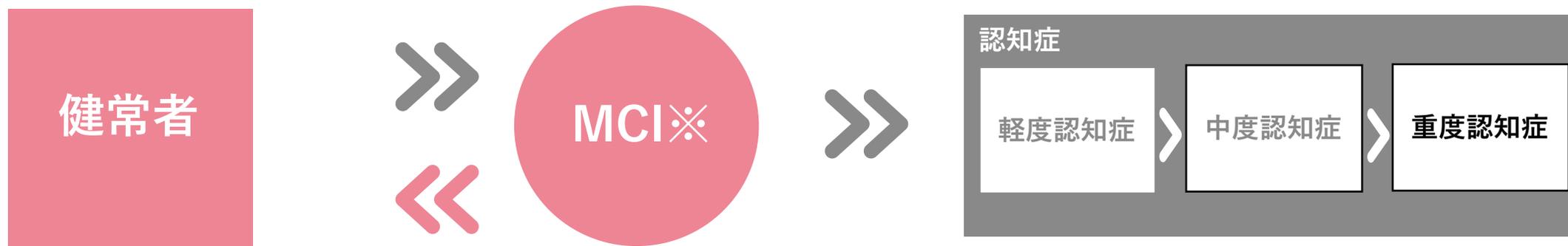
認知機能検査を  
受けてみて欲しいが  
なんと切り出して  
よいかわからない

# 「認知症で不安になる」を少なくする世界の実現

認知症は一般的に、治療を早く始めるほど効果があるといわれ、早期発見が重要

治療やリハビリで認知症の進行は抑止できることも

MCI(軽度認知障害)の状態が軽度であれば、回復することも



※MCI： 軽度認知障害

# 「認知症で不安になる」を少なくする世界の実現

目標：早くから脳の健康維持に関心を持っていただき、アクションを促す



## 定期的な脳の健康チェック



行動変容



行動変容

### 予防



### 進行抑止

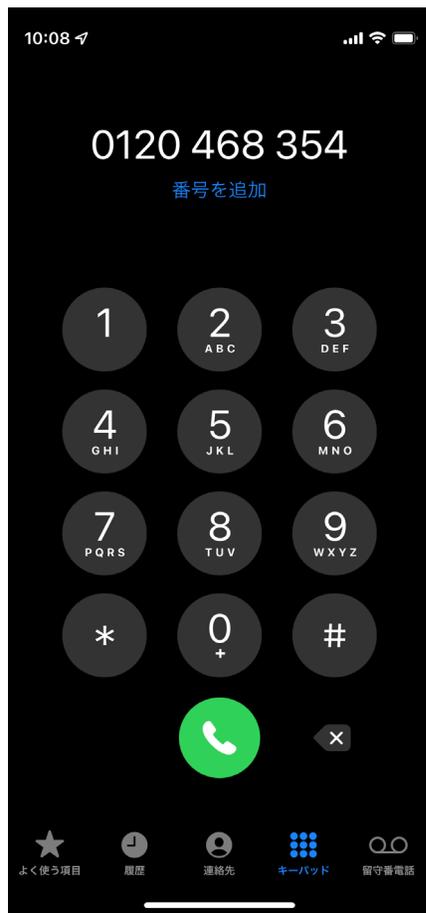


# 脳の健康チェックフリーダイヤル



# 脳の健康チェックフリーダイヤルとは？

- ・発話内容と声の質から、AIによってお客さまの認知機能を短時間で測定できるサービス
- ※認知機能の変化を測定するサービスであり、医療行為ではありません



わずか3ステップで結果判明

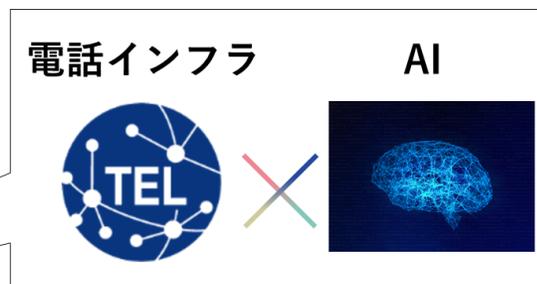
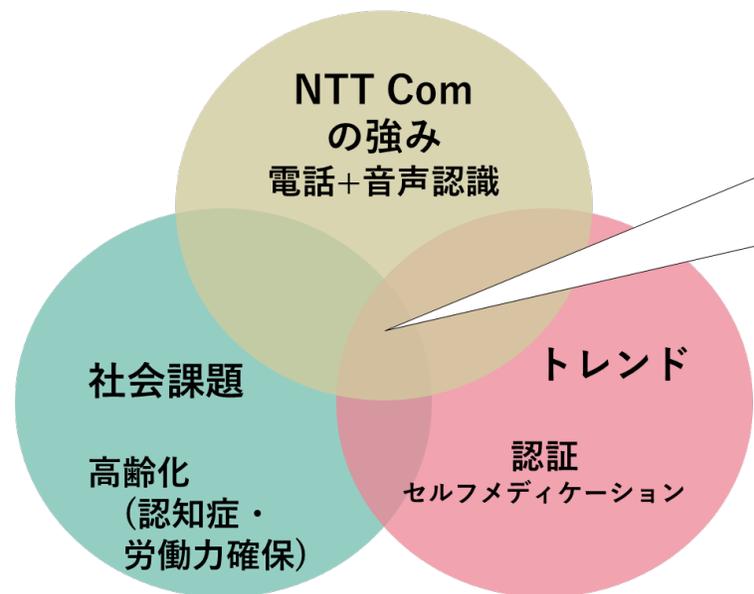


知るは最高の予防

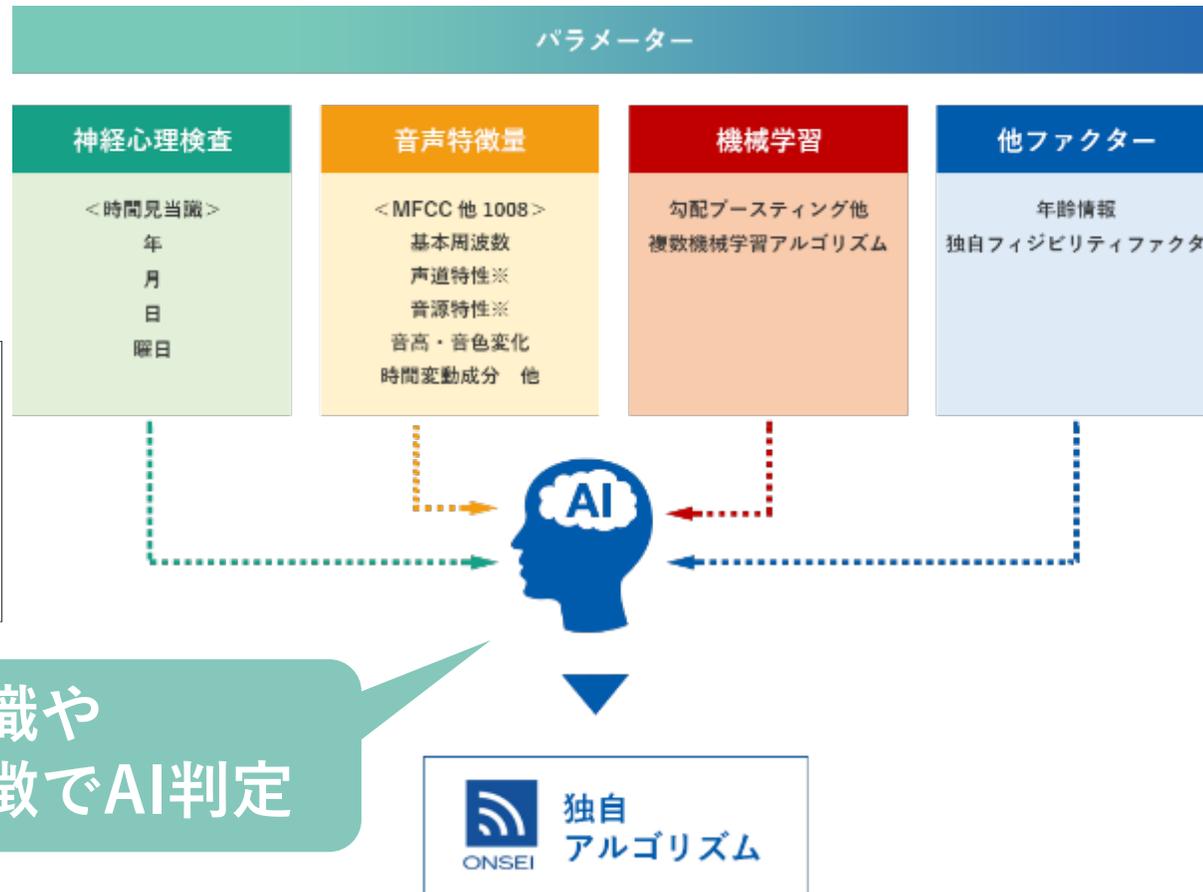
0120-468354

# 脳の健康チェックフリーダイヤル 技術的背景

## 電話越しに迅速に 認知機能の変化を測定



時間見当識や  
音響の特徴でAI判定

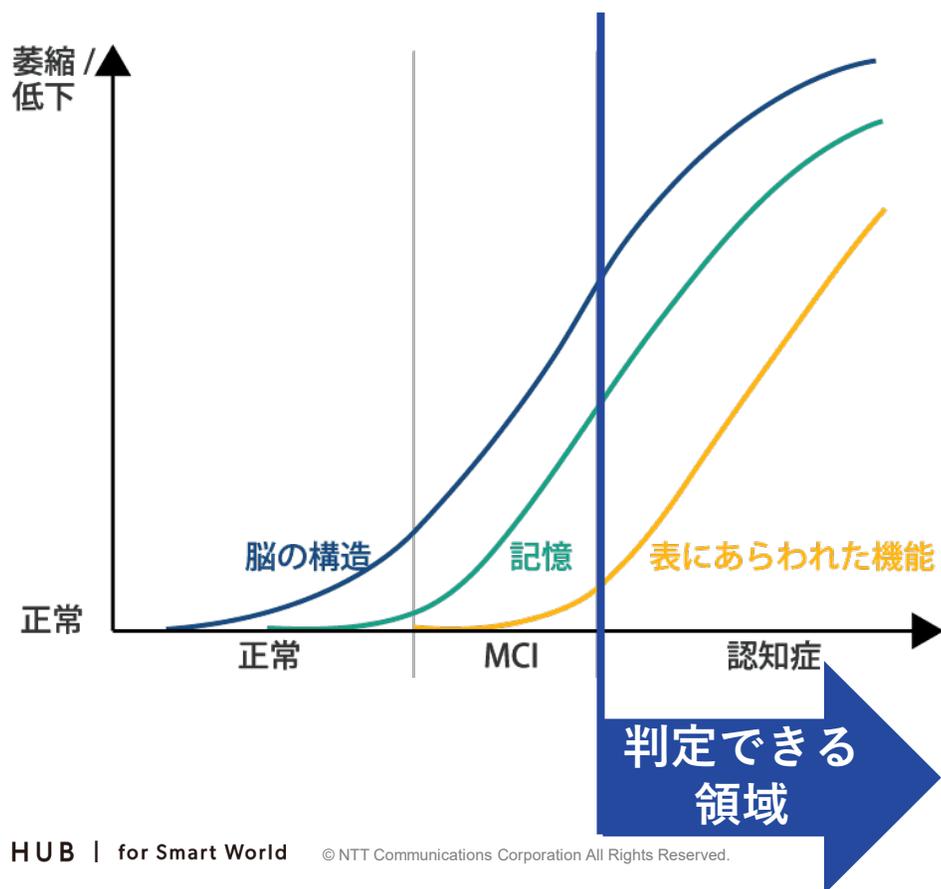


日本テクトシステムズ社の独自アルゴリズム  
×  
NTTComのフリーダイヤル&クラウドシステム

# 脳の健康チェックのサービス価値

- ・ 脳の健康チェックは、簡単な測定で、認知症の疑い判定に優れている

- ・ 軽度認知症正分類率**93%**



ツール	感度・正答率	
	重症度	
	軽度	軽度～高度
HDS-R 改訂長谷川式簡易知能評価スケール	63.5% ※1	93.1% ※1
<b>ONSEI</b> 声による認知機能チェック	<b>93%</b> ※2	-

ONSEI | 日本テクトシステムズ株式会社 (nippontect.co.jp)

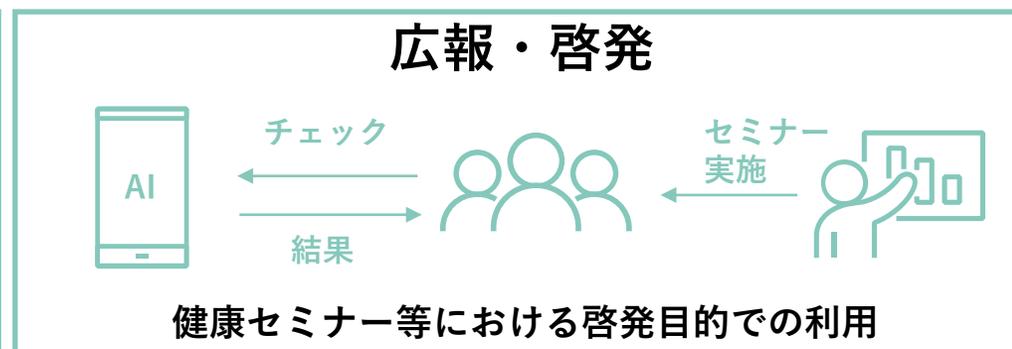
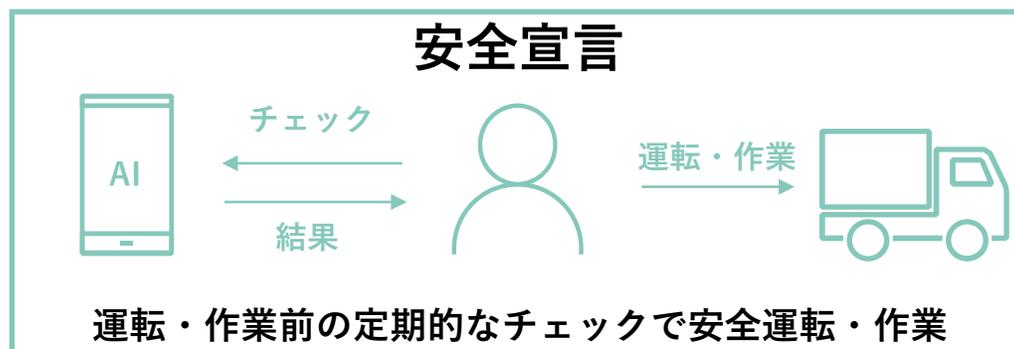
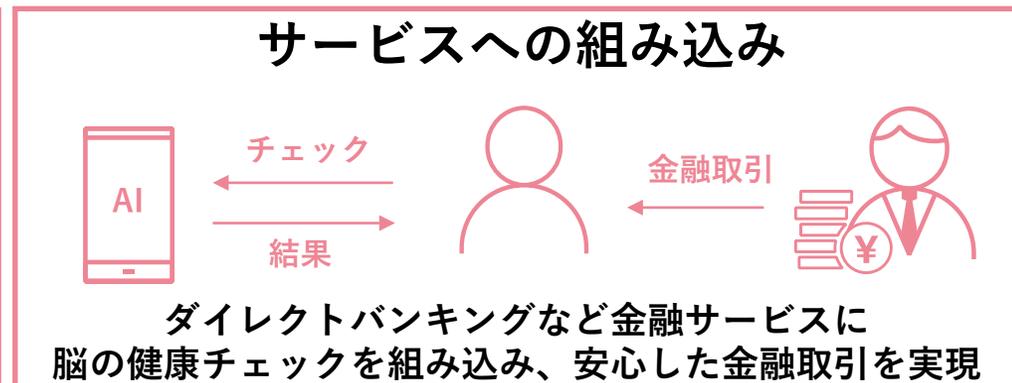
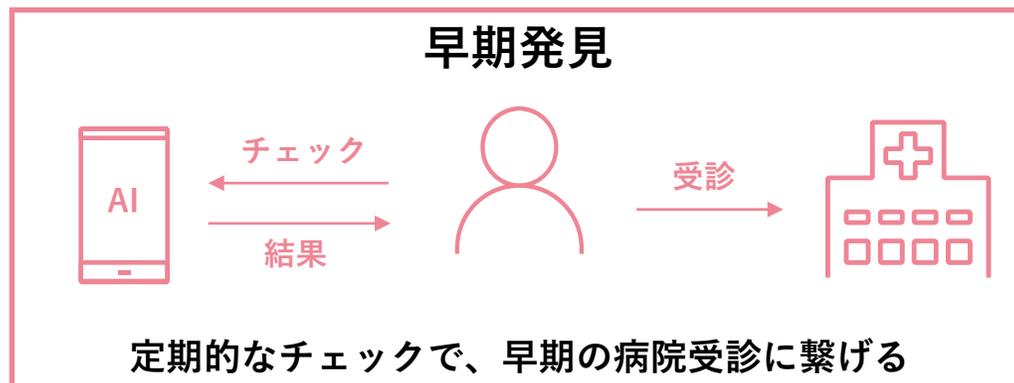
※1 [Development of screening and assessment tools Mutsuo Ijuin](#)

※2 [Automatic detection of Alzheimer's dementia using speech features of Hasegawa's Dementia Scale-Revised | Geriat. Med. 57\(2\):157~165, 2019](#)

# 共創モデルのご紹介と今後の展望



# パートナー企業との共創モデルの例



# 今後の展望

## サービス機能拡充



より認知機能低下を  
早期に判定できる  
手法の検討

MCI

MCI状態の  
判定



繰り返し脳の健康  
チェックいただける  
仕組みの検討

SaaS

SaaSサービス開始



広告配信PF



データ収集、分析



ダッシュボード機能

## パートナーリング推進・共創モデル具体化



技術パートナーとの  
共同研究



コンセプト実現に向けた  
アイディエーション



新機能に興味のある  
パートナーとの共創



広告による  
販促連携メニュー策定

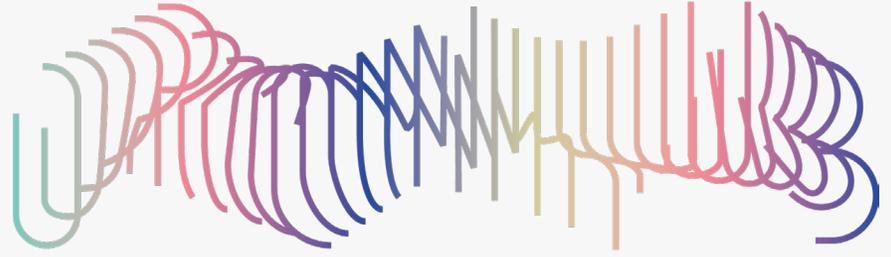


認知症による不安を  
解消できる手段の検討



新サービスの開発





**OPEN HUB | for Smart World**